

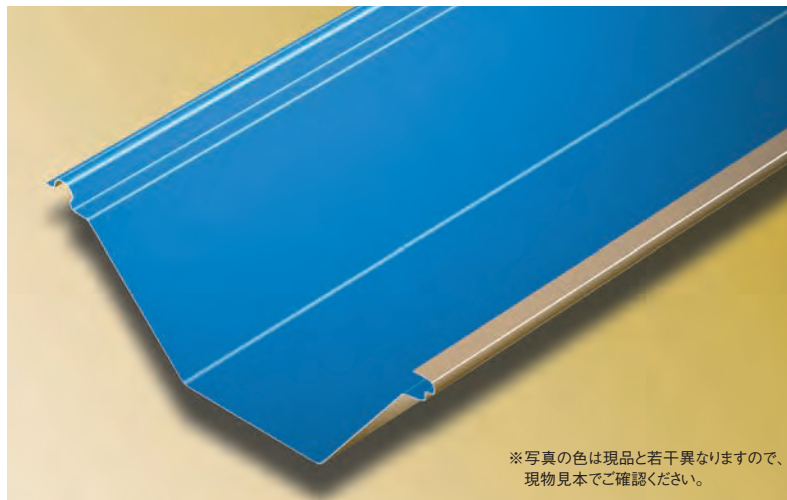
屋根材

馳折板

MS丸馳折板Ⅱ型

- ・屋根30分耐火FP030RF-9325 板厚0.8mm以上 (ガラス繊維シート)^{※1}
- ・屋根30分耐火FP030RF-0386 板厚0.6mm以上 (ガラス繊維シート)^{※2}
- ・屋根30分耐火FP030RF-9326 板厚0.8mm以上 (無機質高充填フォームプラスチック)^{※1}
- ・屋根30分耐火FP030RF-0633 板厚0.8mm～1.2mm (ガラス繊維シート)^{※1}
- ・屋根30分耐火FP030RF-0632 板厚0.8mm～1.2mm (無機質高充填フォームプラスチック)^{※1}

二重葺き折板屋根の30分耐火 FP030RF-1799(1)～(9)^{※1} 不燃材料一覧表参照(68-70頁)

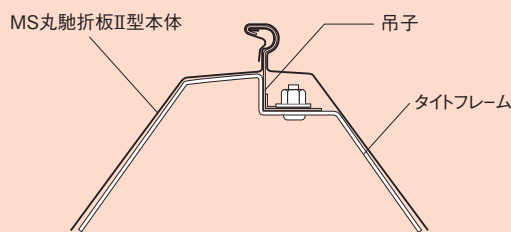


※写真の色は現品と若干異なりますので、現物見本でご確認ください。

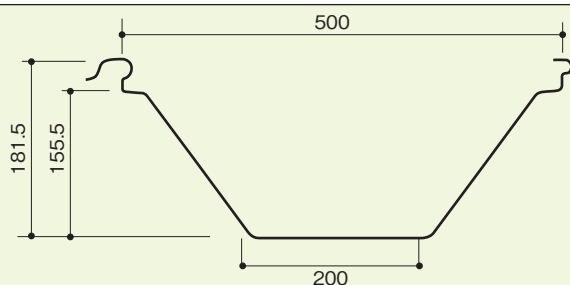
広い断面と丸馳のやさしい形状が特徴です。建物の重厚感を表現します。



■締結部詳細



断面図



製品規格

働き 幅…500mm
板 厚…(0.6)0.8mm～1.0mm
勾 配…3/100以上
最小自然曲半径…250mR以上
成形最小寸法…2,500mm以上

使用材料…月星GLカラー／SELIOS
ガルバスター、東海カラーGL
東海カラーGLいぶぎ
フッ素樹脂鋼板
その他各種鋼板

断面性能

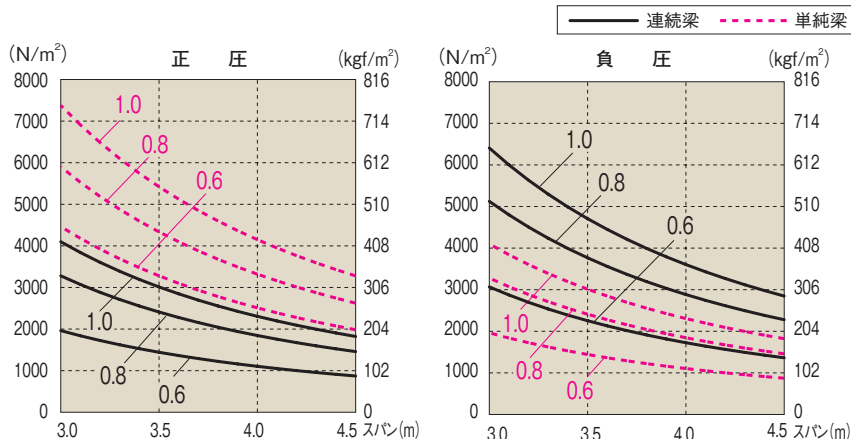
★断面性能は参考値であり保証値ではありません。

板 厚 (mm)	単位重量		正 圧		負 圧	
	kg/m	kg/m ²	断面二次モーメント I _x (cm ⁴ /m)	断面係数 Z _x (cm ³ /m)	断面二次モーメント I _x (cm ⁴ /m)	断面係数 Z _x (cm ³ /m)
(0.6)	3.74	7.48	(381)	(36.6)	(183)	(16.1)
0.8	4.94	9.88	479	48.4	287	26.9
1.0	6.13	12.26	599	60.5	359	33.6

※板厚0.6mmはダブルバック工法の下葺き材のみのご使用をお願いします。

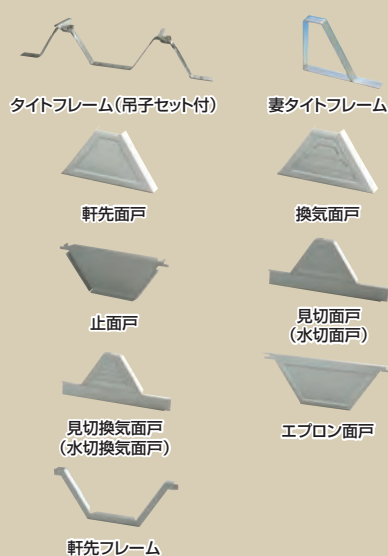
許容梁間

★折板の曲げ応力度、たわみ量に基づくグラフです。
★許容梁間の検討には、別途接合部の検討が必要です。
★軒の出は、板厚に関係なく山高の5倍以下を標準とします。



●ご注意：耐火認定上の許容梁間は、当社までお問い合わせください。
：金属屋根は温度変化による熱伸縮で、音鳴り現象を起こすことがあります。

標準付属部品



共通部品(オプション)



■認定取得事業者
※1 (一社)日本金属屋根協会・断熱亜鉛鉄板委員会
※2 月星商事(株)

馳折板

重ね折板

各種加工要領工

横葺

縦葺

改修用

各種屋根

外装材

建築資材

資料

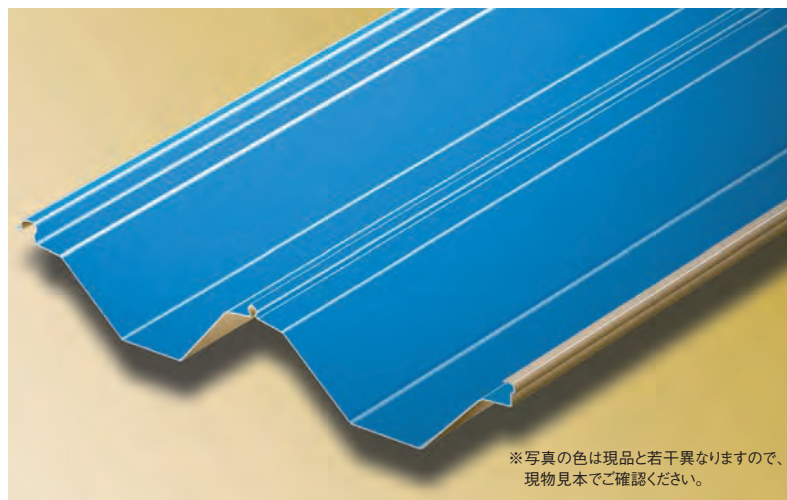
屋根材

馳折板

MS丸馳折板Ⅲ型

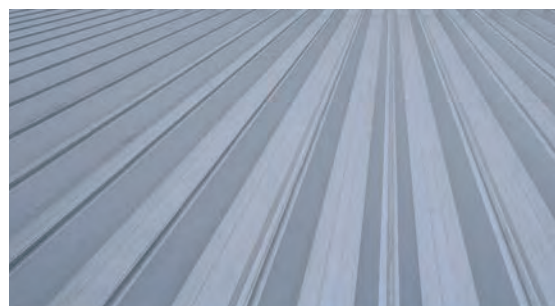
・屋根30分耐火FP030RF-0510 板厚0.6mm以上
(ガラス繊維シート)※2

不燃材料一覧表参照(68-70頁)

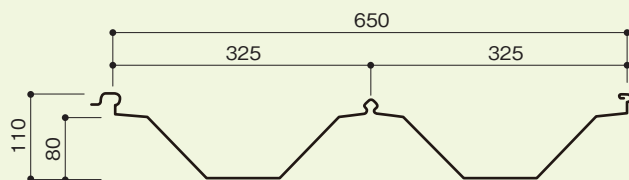


※写真の色は現品と若干異なりますので、
現物見本でご確認ください。

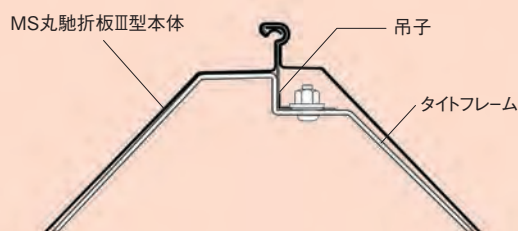
2山加工の折板で、働き幅が大きく、使用材料の節約と施工のスピードアップがはかれます。



断面図



■締結部詳細



製品規格

働き幅…650mm
板厚…0.5mm～0.8mm
勾配…3/100以上
最小自然曲げ半径…180mR以上
成形最小寸法…2,500mm以上

使用材料…月星GLカラー／SELiOS
ガルバスター、東海カラーGL
東海カラーGLいぶき
フッ素樹脂鋼板
その他各種鋼板

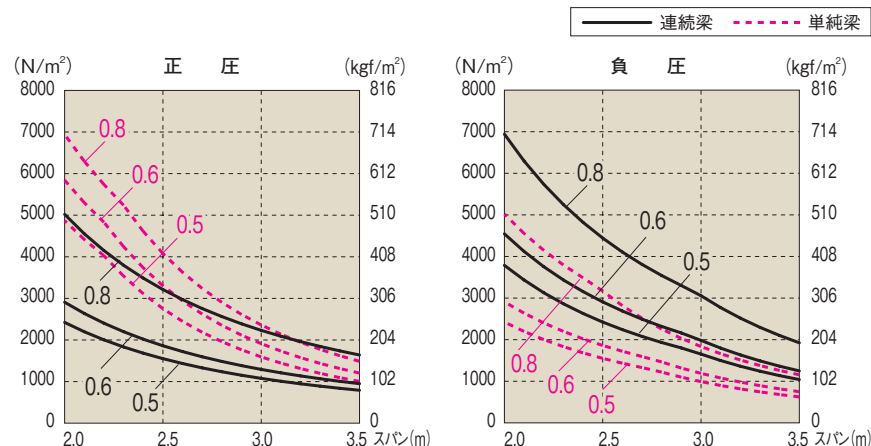
断面性能

★断面性能は参考値であり保証値ではありません。

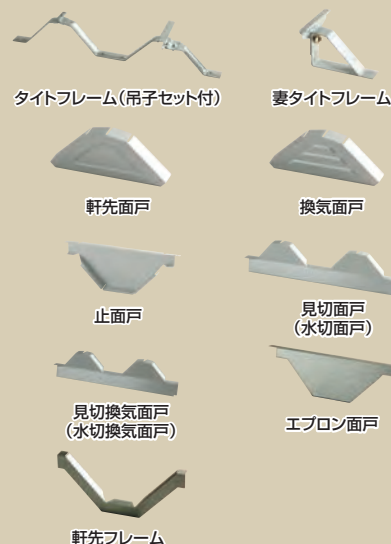
板厚 (mm)	単位重量		正 圧		負 圧	
	kg/m	kg/m ²	断面二次モーメント I _x (cm ⁴ /m)	断面係数 Z _x (cm ³ /m)	断面二次モーメント I _x (cm ⁴ /m)	断面係数 Z _x (cm ³ /m)
0.5	3.77	5.80	82	17.8	51	8.8
0.6	4.49	6.91	98	21.3	61	10.6
0.8	5.92	9.11	121	25.3	94	18.3

許容梁間

★折板の曲げ応力度、たわみ量に基づくグラフです。
★許容梁間の検討には、別途接合部の検討が必要です。
★軒の出は、板厚に関係なく山高の5倍以下を標準とします。



標準付属部品



共通部品(オプション)



●ご注意：耐火認定上の許容梁間は、当社までお問い合わせください。
：金属屋根は温度変化による熱伸縮で、音鳴り現象を起こすことがあります。

■認定取得事業者
※2 月星商事(株)

馳折板

重ね折板

各種加工要領

横葺

縦葺

改修用

各種屋根

外装材

建築資材

資料

屋根材

各種金属屋根
(馳嵌合屋根)

HK-500

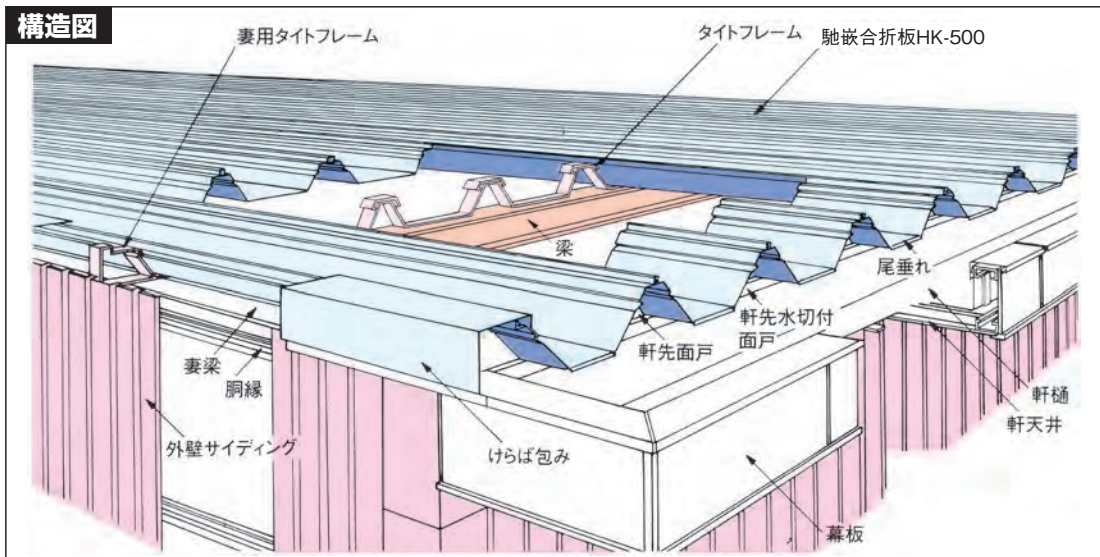
日本鐵板株式会社



強度、性能、施工性に優れた美しい屋根。

- タイトフレームに成形板を嵌合させる独自発想の馳嵌合折板です。
- 成形板がタイトフレーム嵌合ヘッドに強固に嵌まり、荷重に対し優れた耐力を発揮します。
- 馳仕上げは1回「馳仕上機(軽騎兵)」を掛けることで確実に強度が確保でき、3つの空気層が水密性を高めます。
- 施工は吊り子を使わないことと、1回の馳仕上げで終わるので施工速度が早まります。
- 特殊モーター内臓の馳仕上機は、正転・逆転の操作が瞬時に行えるので、仕上げの精度を向上させ、作業の安全を確保します。
- 馳部に吊り子がなく、馳下部分に鋭角なリブがついたことにより仕上がりの美しい屋根になります。

構造図

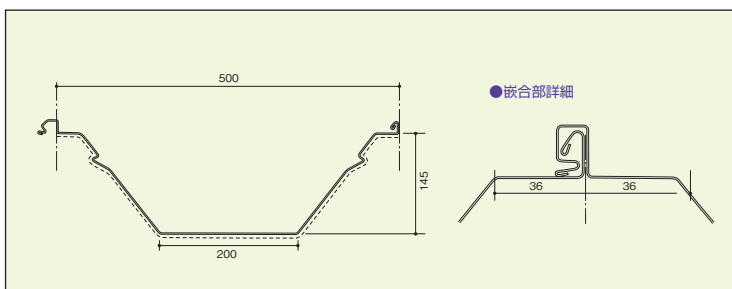


断面性能

●カラー鉄板

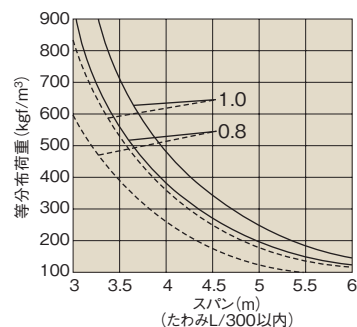
板厚	単位質量		正 圧		負 圧	
m	kg/m	kg/m ²	断面2次モーメント I _x cm ⁴ /m	断面係数 Z _x cm ³ /m	断面2次モーメント I _x cm ⁴ /m	断面係数 Z _x cm ³ /m
0.80	5.02	10.04	463	61.5	314	41.3
1.00	6.21	12.42	578	77.8	441	58.6

葺き板形状

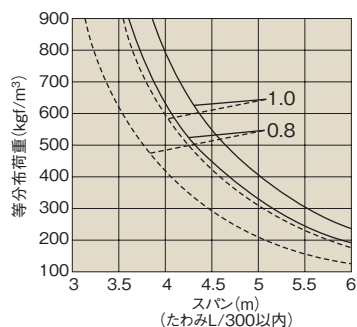


許容梁間

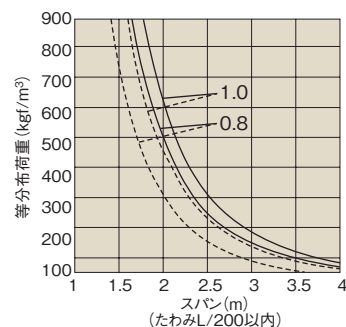
●単純梁



●連続梁



●片持梁



正圧(実線)
負圧(点線)
カラー鉄板
0.8mm、1.0mm

馳折板

重ね折板

各種加工要領

横葺

縦葺

改修用

各種屋根

外装材

建築資材

資料

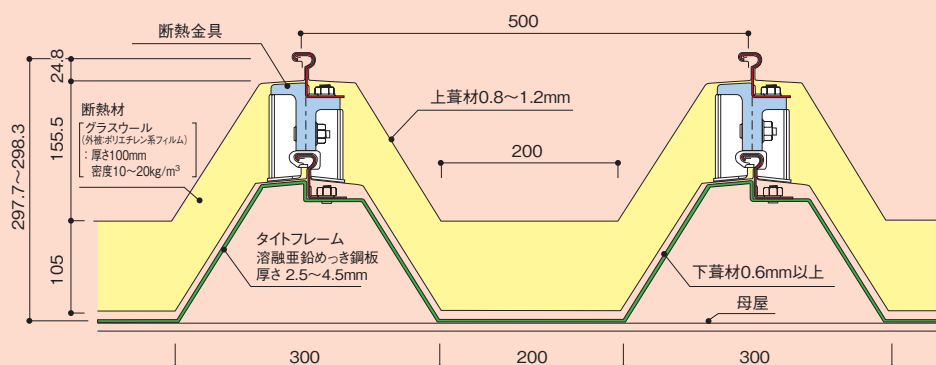
各種加工・施工要領

MS馳折板Ⅱ型ダブルバック工法

屋根30分耐火認定番号
FP030RF-0631※2

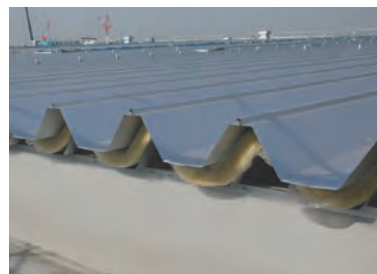
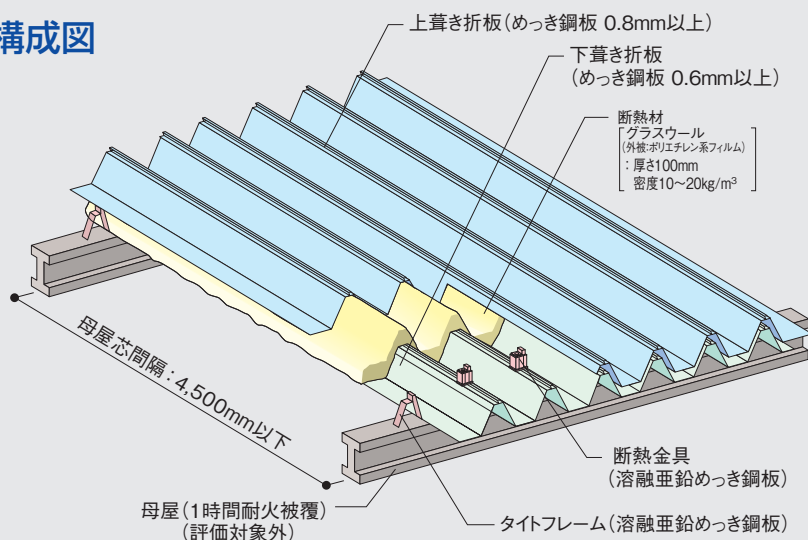
不燃材料一覽表參照(68-70頁)

MS丸馳折板(監)型断面図



●丸馳用断熱金具
(ダン吉H)

■構成図



●ご注意:金属屋根は温度変化による熱伸縮で、音鳴り現象を起こすことがあります。

製品規格

- | | |
|--|-------------------------------|
| ●仕 様 … MS馳折板Ⅱ型ダブルバック工法 | ●屋根勾配 … 3/100以上 |
| ●折板型式 … MS馳折板Ⅱ型 | ●許容梁間 … 母屋芯間隔4,500mm以下 |
| ●板 厚 … 上葺材MS馳折板Ⅱ型0.8mm以上 下葺材MS馳折板Ⅱ型0.6mm以上 | ●使用材料 … 溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 |
| ●断 熱 材 … グラスウール断熱材(外被:ポリエチレン系フィルム) | 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 |
| 規格: JIS A 9521 又は JIS A 6301 | 溶融アルミニウムめっき鋼板 |
| 厚さ(mm) : 100(+10,-0) | 塗装溶融アルミニウムめっき鋼板 |
| 密度(kg/m ³) : 10~20 | |

工法の特徴

- 下葺きの折板に吊子付断熱金具を固定し、断熱材を折板形状になじませて敷きつめたあと、上葺き折板を取り付ける複合断熱折板屋根です。
- 水密性のよい折板の二重構造で、安心です。
- 遮音効果を高めます。(折板シングル葺工法との比較)
- 折板下葺き屋根が先行するので、上葺屋根施工時には、内部の関連他業種の施工ができ、工期短縮に役立ちます。
- 新設工事の他、既存折板の上に重ね葺きする改修工法も可能です。ご相談下さい。

用途

紡績・製紙・機械・化学・食品・保冷等の空調を必要とする大型工場、倉庫、体育館。

■認定取得事業者
※2 月星商事(株)

各種加工
施工要領

折板の現場成形要領

現場成形 — ①地上成形 + レッカーによる荷揚げ ②ステージ上の成形

1 地上成形加工と荷揚げ



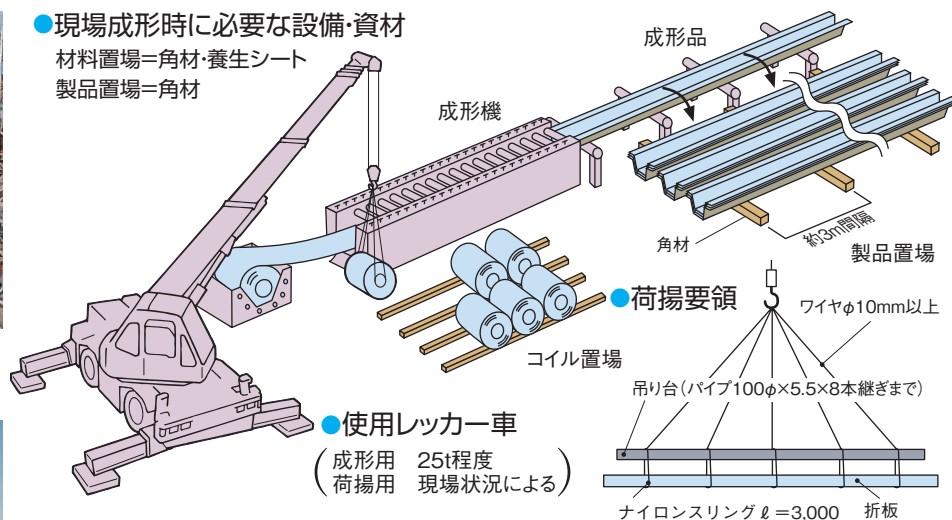
地上成形加工



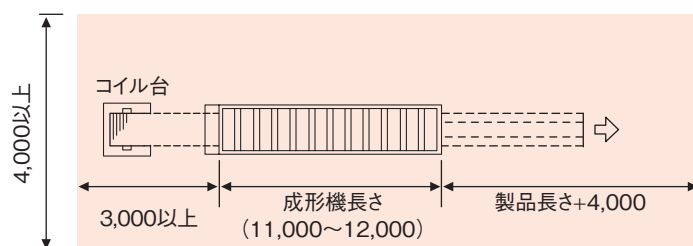
レッカーによる荷揚げ

●現場成形時に必要な設備・資材

材料置場＝角材・養生シート
製品置場＝角材



■成形加工に必要なスペース

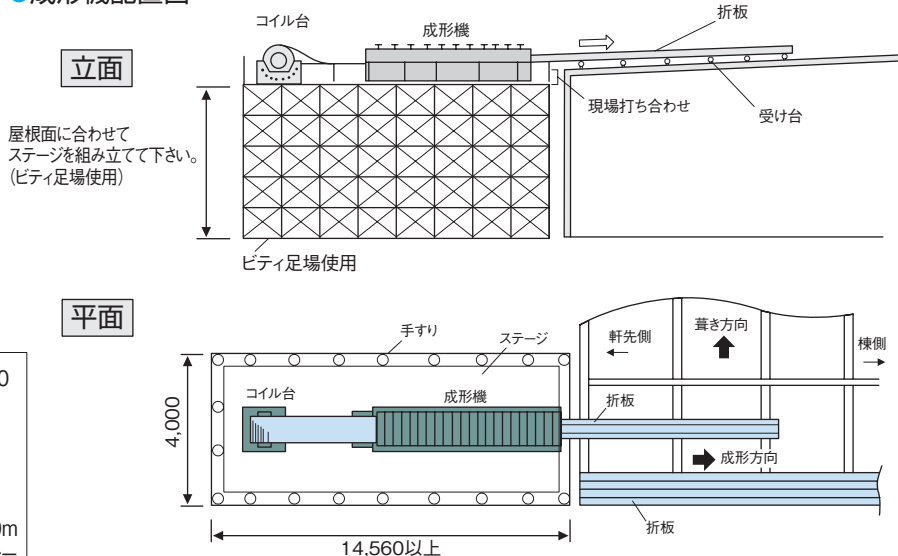


2 ステージ成形加工



ステージ上の成形作業

●成形機配置図



■成形機仕様

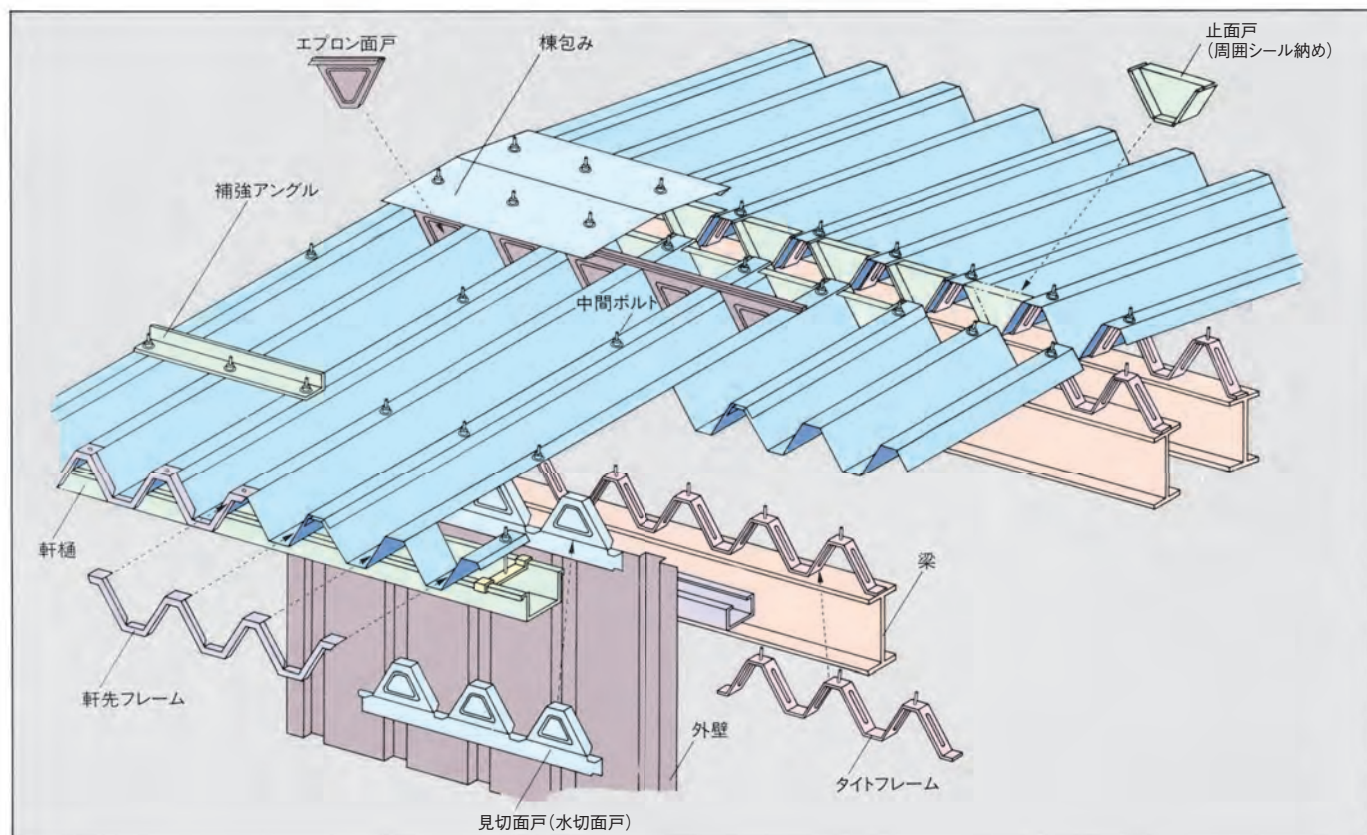
寸法…長さ11,000~12,000×幅1,300~1,400
重量…約10t
使用電源…三相 200V 周波数 50/60Hz以上
出力 37/45kVA
電圧 200/220V
電源 107/118A
(但し、電源位置から成形機までの距離50mが限度です。それ以上になる場合は、ゼネレーター(45kVA容量以上)が必要です。)
使用レッカー車…50t以上
(但し、ビティ足場4段組までは25t車でも可)

(注) 成形機により、使用電源の容量は変わりますのでご相談ください。

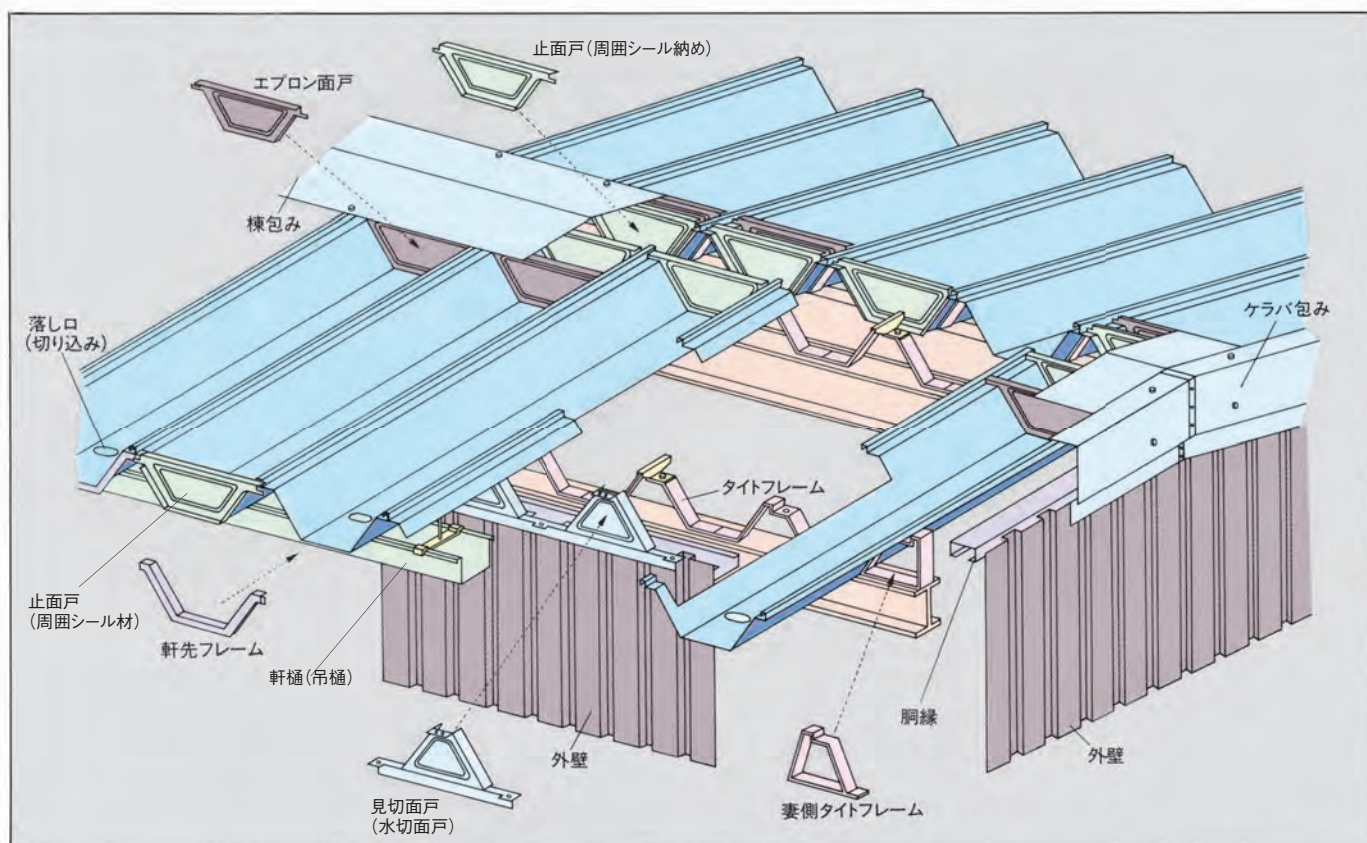
主要箇所の標準納め

■構成図〔重ね式折板の納め例〕

※この施工図は、標準的な納め方の例です。建物の様式や気象条件によって納め方も変わります。詳細についてはご相談下さい。



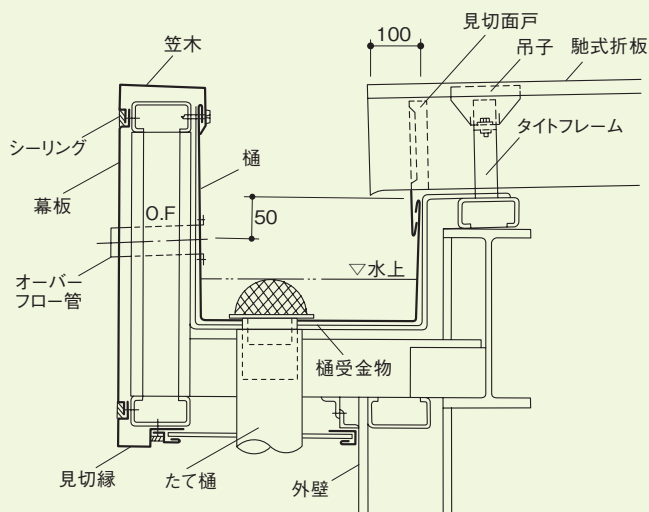
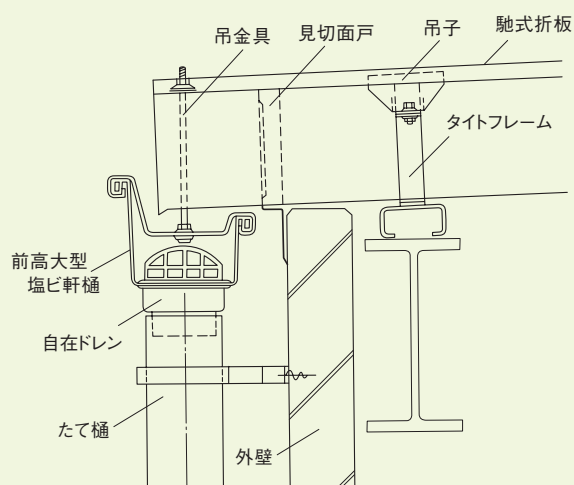
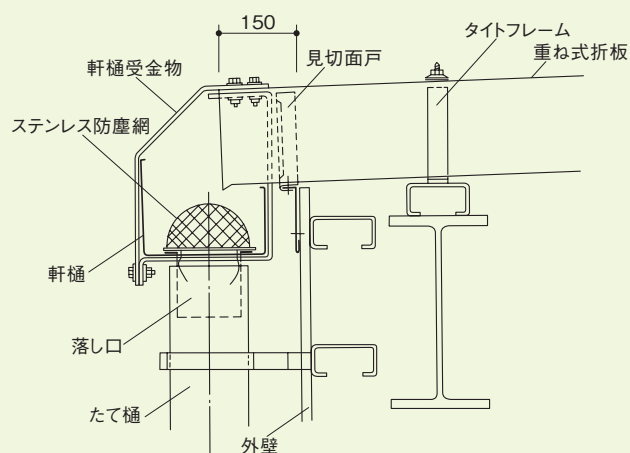
■構成図〔馳折板の納め例〕



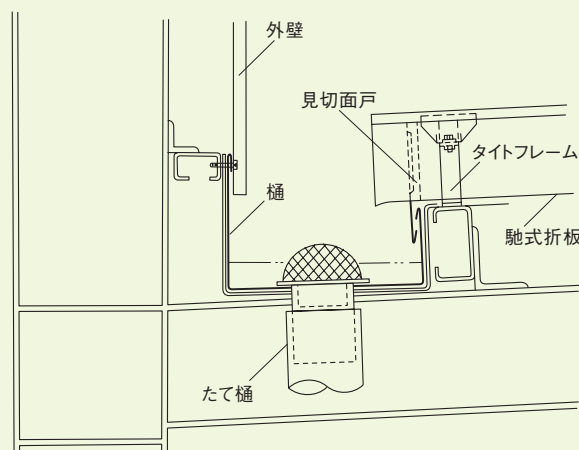
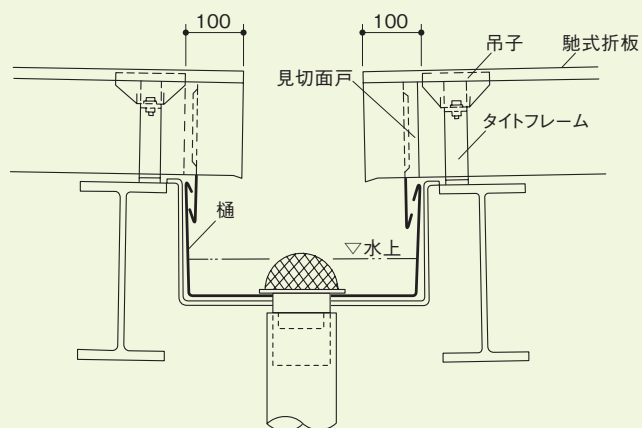
屋根材

各種加工・施工要領

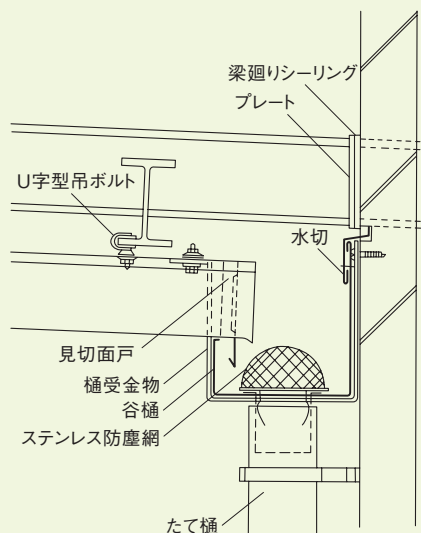
軒先納め



谷樋納め



吊底納め



馳折板

重ね折板

各種加工
施工要領

横葺

縦葺

改修用

各種屋根

外装材

建築資材

資料

屋根材

各種加工・施工要領

馳折板

重ね折板

各種加工
施工要領

横葺

縦葺

改修用

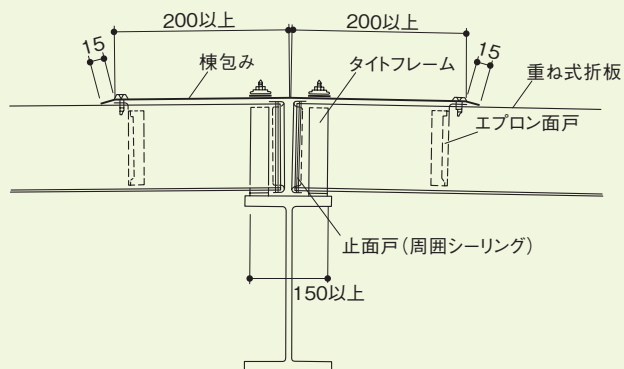
各種屋根

外装材

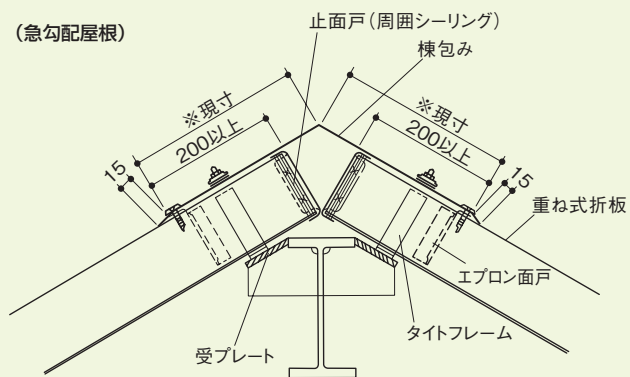
建築資材

資料

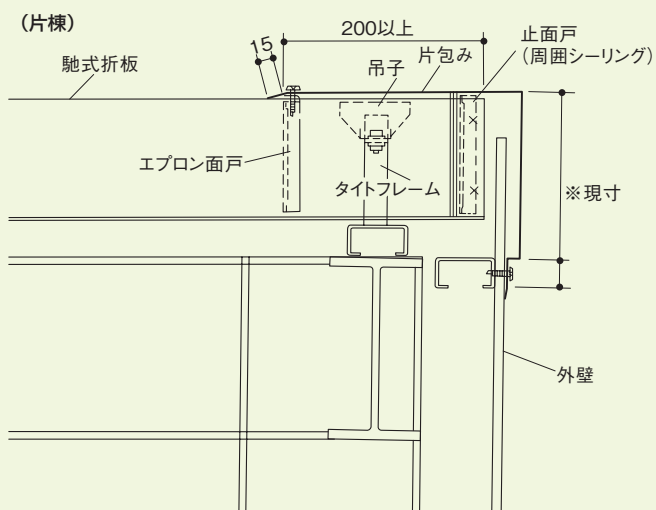
棟納め



(急勾配屋根)

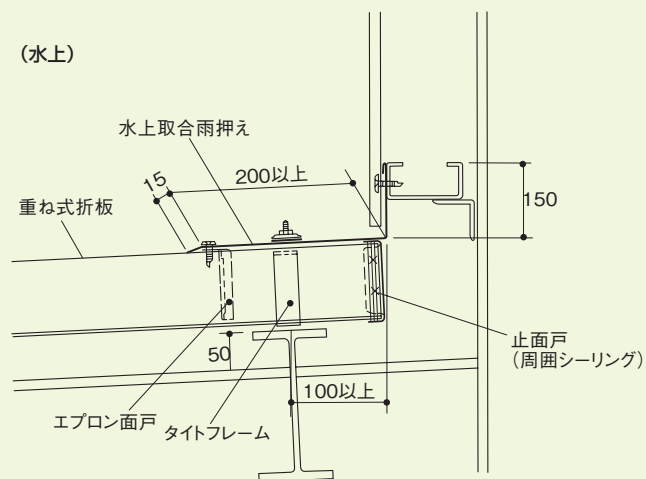


(片棟)

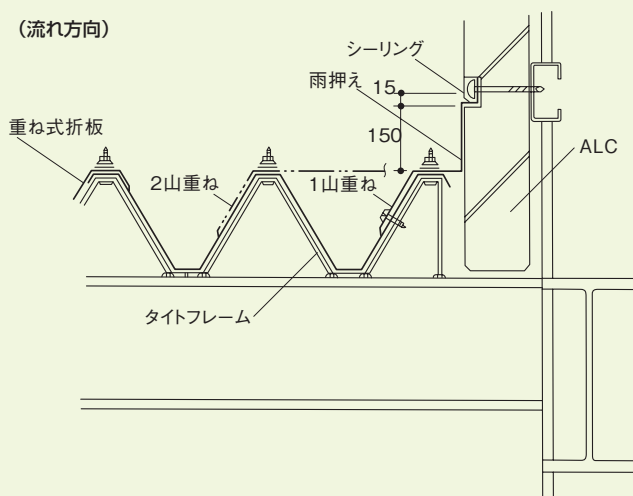


壁取合納め

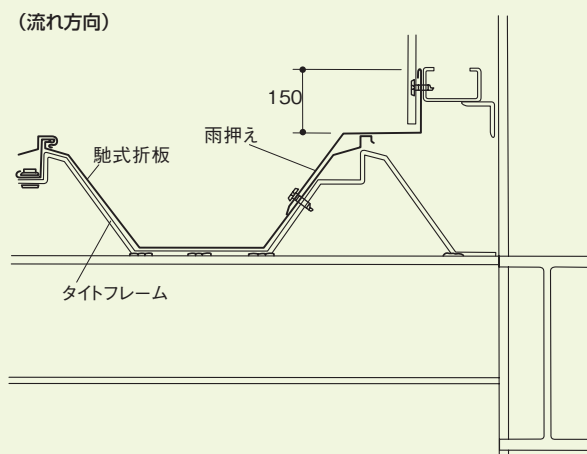
(水上)



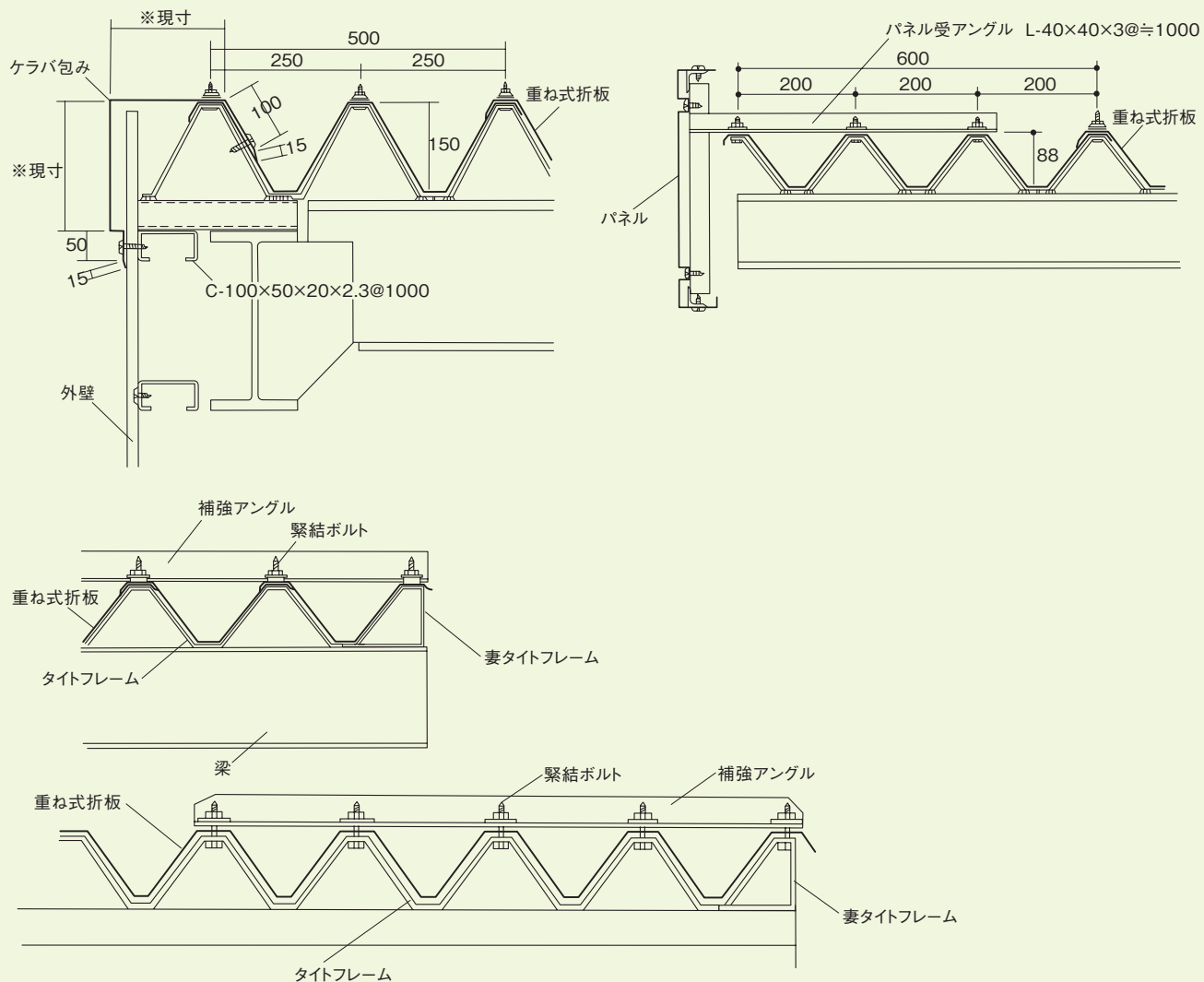
(流れ方向)



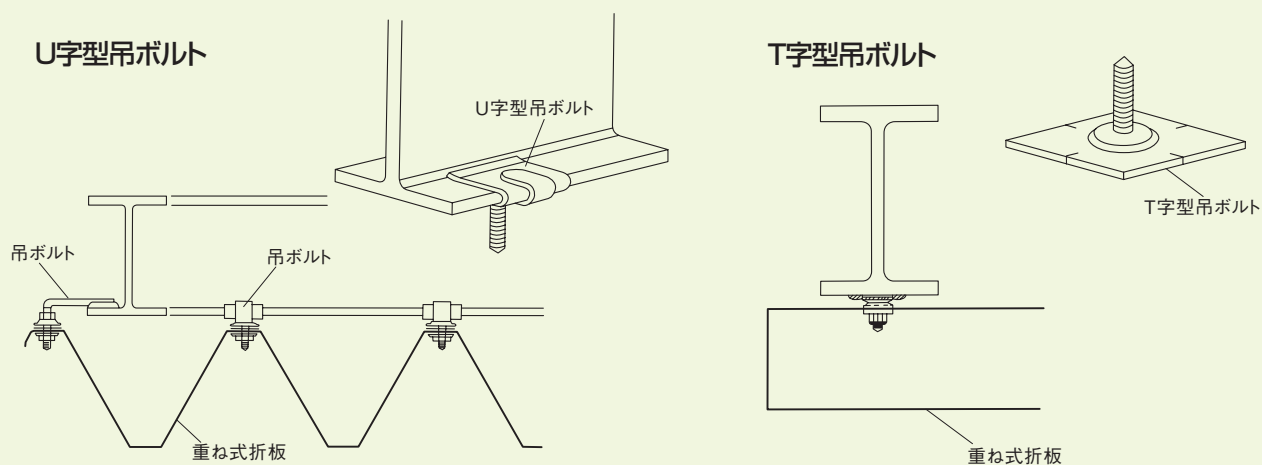
(流れ方向)



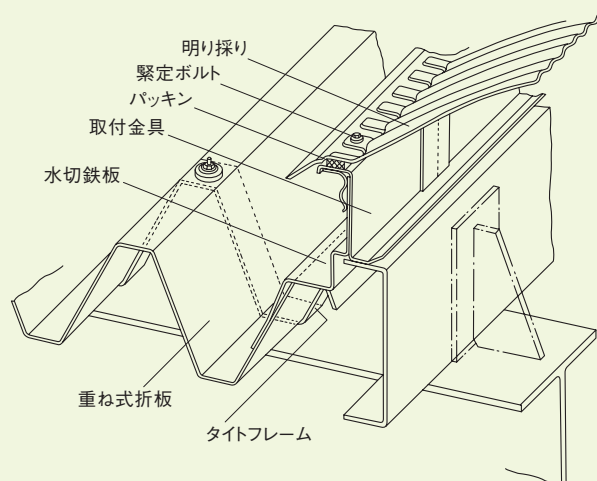
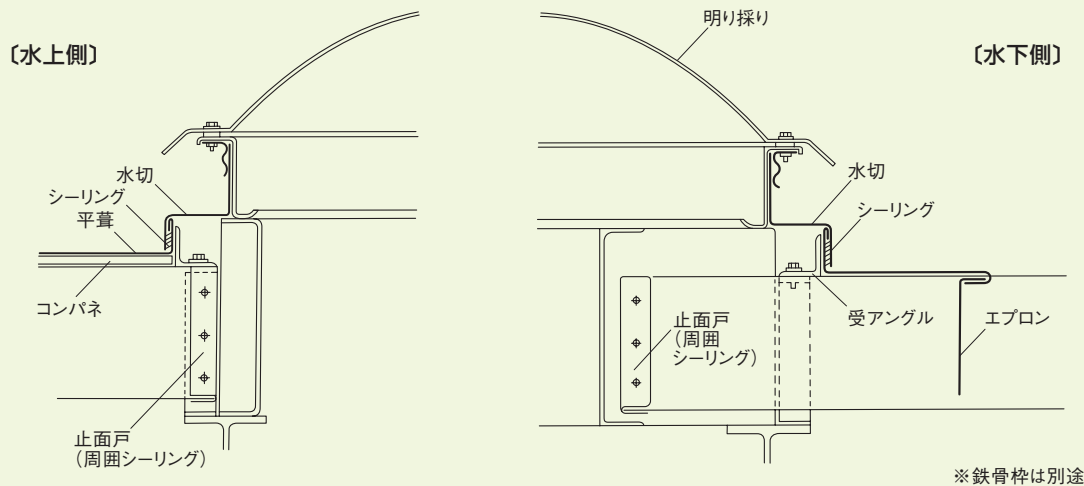
ケラバ納め



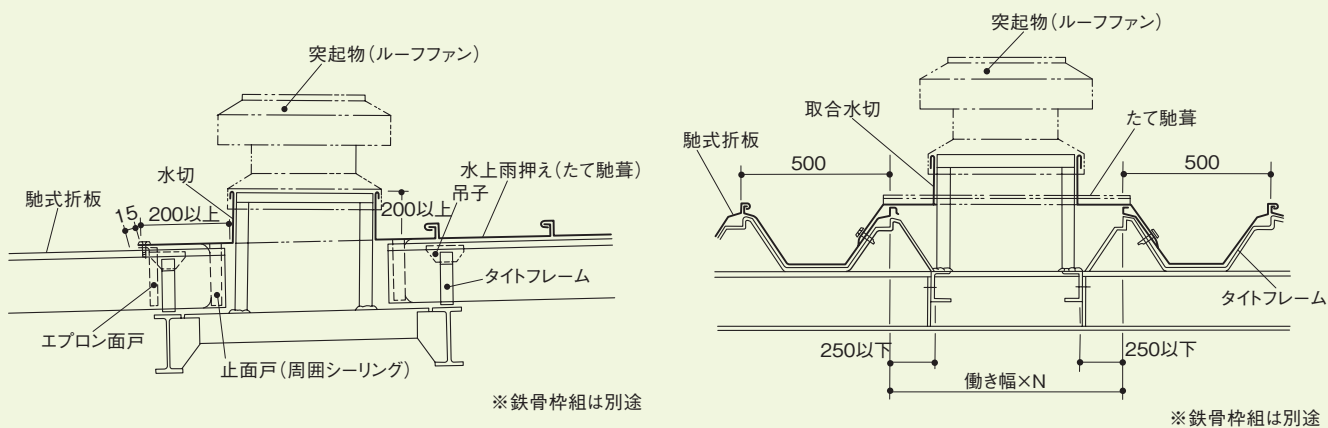
吊ボルト納め



明り採り廻り納め



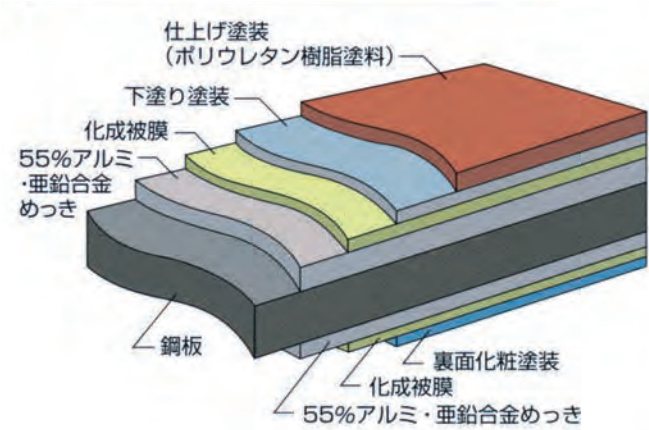
突起物廻り納め



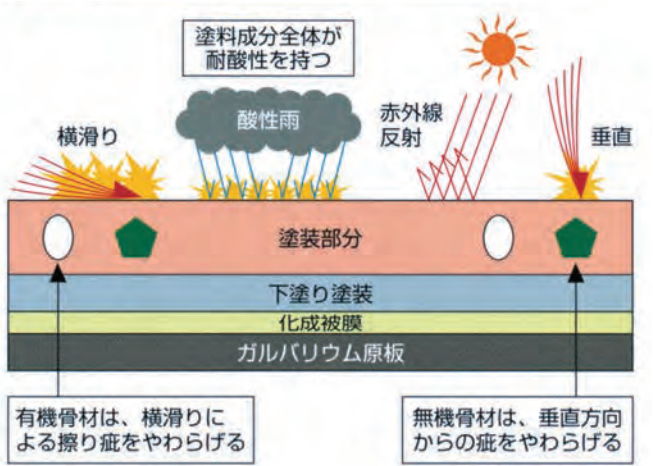
製品仕様

製品名 仕 様		トーカイカラーGL	トーカイカラーGL10はるか	トーカイカラーGL15いぶき	スーパーフロンGL	スーパーフロンGLこかげ
原 板	種 類	塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金めっき鋼板 (ガルバリウム鋼板)	塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金めっき鋼板 (ガルバリウム鋼板)	塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金めっき鋼板 (ガルバリウム鋼板)	塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金めっき鋼板 (ガルバリウム鋼板)	塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金めっき鋼板 (ガルバリウム鋼板)
	規 格	JIS G3321	JIS G3321	JIS G3321	JIS G3321	JIS G3321
塗 装 製 品 規 格 J I S		JIS G3322	JIS G3322	JIS G3322	JIS G3322	JIS G3322
塗 料 樹 脂 名		ポリエステル樹脂塗料	特 殊 ポリエステル樹脂塗料	特 殊 ポリエステル樹脂塗料	フッ素樹脂塗料	フッ素樹脂塗料
保 証 内 容		材料標準保証規格 10年	材料標準保証規格 10年	塗膜15年保証 (われ・はがれ・ふくれ)	塗膜保証20年 (変色・白亜化)	塗膜保証20年 (変色・白亜化)
付 加 機 能		遮熱機能 耐汚染機能	な し	耐酸性 耐摩耗性 遮熱性	な し	遮熱機能
国土交通省認定 不燃材認定番号		NM-8697	NM-8697	NM-8697	NM-8697	NM-8697

構造図



塗膜断面のイメージ



馳折板

重ね折板

各種加工要領

横葺

縦葺

改修用

各種屋根

外装材

建築資材

資料

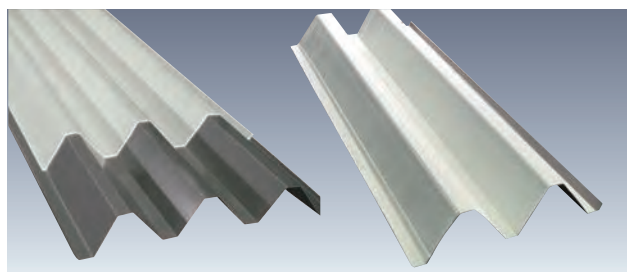
折板屋根の断熱材をセキスイのソフトロンにしてみませんか？

断熱材を変えると、効果も変わる！

快適さと仕上がりの美しさで
選ばれてきた、**ソフトロンSK**。

屋内

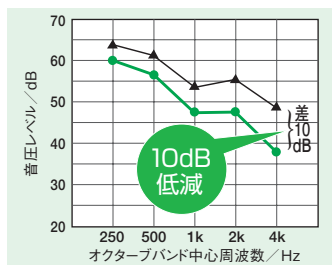
断熱性、耐水性、加工性など、バランスのとれた基本性能で高い評価を受けてきたセキスイのソフトロン。その結露防止効果をさらに高めて、折板屋根材専用のフォーム材として開発したのが、ソフトロンSKです。



雨音騒音を手軽な工事で効果的に低減できます！
制振材なら、ビブレスルーフシート。

屋根(折板、横葺き、金属成形瓦・瓦葺き等)の他、波板、シャッターボックスなど、金属外装材の一部に貼るだけで、雨音を大きく低減できます。

<測定条件> 降雨量：300mm/hr 測定点：三角屋根裏
<凡 例> ▲：一般折板屋根のみ
●：一般折板屋根にビブレスルーフシートを部分貼り(全面積の約30%)



製品仕様

	断熱材		制振材
	ソフトロン SK	ソフトロン SK-KT	ビブレスルーフシート
厚み (mm)	4.0	4.0	1.0
幅 (mm)	540/690/870	680/870	50/60
長さ (m)	200	100	20
色	白・グレー・ベージュ	グレー・ベージュ	
その他	接着剤貼り、または熱融着(PK)		セパレータ・粘着材付

お問い合わせ

積水マテリアルソリューションズ株式会社

関東・甲信越・東北・北海道エリア TEL.03-5623-4641

東海・北陸エリア TEL.052-229-8600

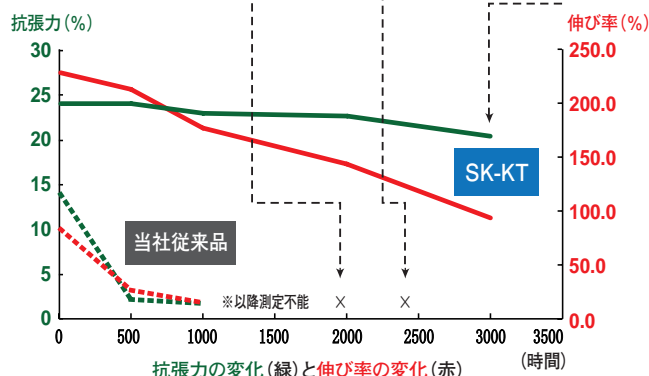
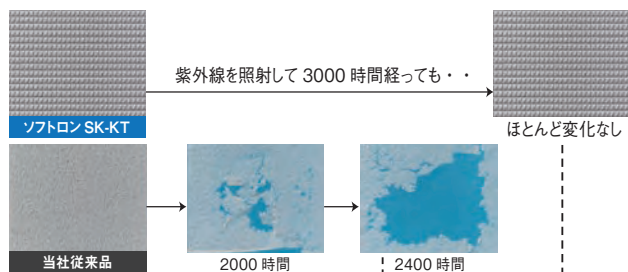
近畿・中四国エリア TEL.06-6365-4615

九州エリア TEL.092-522-3549

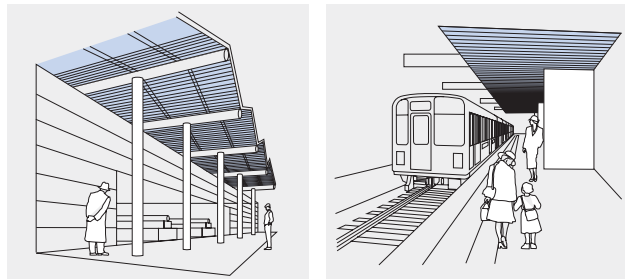
屋外でも優れた耐久性を実現。
紫外線に強い、ソフトロンSK-KT。

屋外

ソフトロンSKの快適さ、美しさはそのままに、耐候性を大幅にアップさせ、約15年に相当する紫外線照射テストでも、厚みがほとんど変化しないという優れた耐候性を実現。日光のあたる屋外でも、長期のご使用を可能にしています。



日光の差し込む作業場、駅、カーポートなどに最適です。



製造

積水化学工業株式会社

高機能プラスチックカンパニー フォーム営業所

〒105-8450 東京都港区虎ノ門 2-3-17

TEL.03-5521-0688

http://www.sekisui-ff.com



■ 特性

	熱伝導率 (23℃) (W/(m・K))	引張強さ (kPa)		伸 び (%)		圧縮応力 -25%圧 (kPa)	25% 圧縮永久率 (%)	引裂強さ (N/cm)		高温時の寸法安定性(70℃) (%)		25% 繰返し圧縮 永久率 (%)	吸水率 (B法) (mg/cm ²)
		縦	横	縦	横			縦	横	縦	横		
フネンエース	0.035	189	111	60	68	11	4.6	7.5	9.7	-4.4	1.5	2.3	0.8
フォームエース-SR	0.037	273	172	86	110	26	2.4	13.6	16.1	-1.1	0.3	2.5	0.1
フォームエース	0.037	229	175	98	118	24	2.4	13.2	13.7	-3.1	0.9	2.1	0.1

数値は実測値の一例であり、保証値ではありません。(JIS K 6767・JIS A 1412-2)

■ 標準仕様

	色	厚さ(mm)	幅(mm)	長さ(m)
フネンエース	アイボリー ホワイト グレー(受注生産品)	4	690 870	150
		6(受注生産品)		100
		8(受注生産品)		50
フォームエース-SR	グリーン(受注生産品)	4	690 870	200
フォームエース	アイボリー ホワイト グレー(受注生産品) ブルー(受注生産品)	4	690 870	200
		6(受注生産品)		200
		8(受注生産品)		100

上記受注生産品以外のものは在庫しております。上記に記載のないものにつきましてはお問い合わせください。

屋根用制振断熱材

しずかエース®

フネンエース、フォームエース-SR、フォームエースに“断熱”“防露”“降雨騒音防止”の3つの性能を持たせた金属屋根用断熱材。



粘着剤付き発泡ポリエチレン断熱シート

ピタッとエコ

粘着剤加工済みで接着剤不要のフォームエース。
セパレータレスでゴミの発生なし。



屋根 30 分耐火断熱材

フネンエース®

■ 不燃材

認定番号	フネンエース厚さ	鋼板の種類	鋼板厚さ
NM-1196	3~10mm	ほとんどのJIS認定鋼板	0.4~1.2mm
NM-075B	3~10mm	亜鉛溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板	0.35mm以上

屋根30分耐火認定構造屋根の構成断熱材として国土交通省の認可取得。

■ お問い合わせ先

古河産業株式会社

〒103-8630 東京都港区新橋4丁目21番3号 TEL (03) 5405-7619

関西支店 TEL (06) 6434-6951 北陸支店 TEL (076) 431-8781
中部支店 TEL (052) 972-6180 四国支店 TEL (087) 851-5411
九州支店 TEL (092) 483-5615 中国支店 TEL (082) 246-8531
北海道支店 TEL (011) 231-4721
東北支店 TEL (022) 262-2521

古河電気工業株式会社

産業機材事業部 フォーム 製品部

〒100-8322 東京都千代田区丸の内2丁目2番3号
(丸の内仲通りビル)
TEL (03) 3286-3894 FAX (03) 3286-3472